

岩木健康増進プロジェクト健診にご参加いただいた皆様へ

2024年10月29日更新

岩木健康増進プロジェクト健診で収集した健診データを下記の研究・開発のために提供及び利用させていただくことになりました。項目5に記載した年度の健診にご参加いただいた方で、ご自身のデータが提供及び利用されることを希望されない場合には、「情報利用提供停止願」を項目12の送付先までご提出くださいますようお願い申し上げます。ただし、お申し出いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、データを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。また、本研究に関する詳細をお知りになりたい方は、項目13に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

1 研究課題名	ビッグデータを用いた水分と健康の関係解析
2 研究責任者の氏名と所属研究機関の名称	サントリー食品インターナショナル(株) <u>小河原俊之</u>
3 共同研究機関等の名称と各施設の責任者の氏名	弘前大学 玉田 嘉紀 <u>京都大学 奥野恭史</u>
4 研究期間	実施許可日 ～ <u>2025年 10月 31日</u>
5 提供・利用するデータ	2017～2023年度の岩木健診で取得されたデータ ・ 先行研究「岩木地区住民における健康調査（平成29年度岩木健康増進プロジェクト・プロジェクト健診）およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発」、及び「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発」で収集し、加工（氏名、住所および生年月日と切り離し、照合のための符号・番号を付与）され、岩木データベースに登録されたデータです。 ・ 個人を特定できる情報は利用しません。 ・ 本データの提供は、COIデータ管理委員会及び倫理審査委員会の審査で承認されています。
6 データの提供・利用目的	健診データを用いて日本人の体における水分（水分摂取量、体水分量、水分調整機能）が健康状態へどのように影響するのかを研究し、以下の2点を明らかにします。 1) 体内水分量と様々な疾病関連因子との関連性を解析することによる体内の水分の疾病予防における重要性 2) 水分摂取（摂取頻度や摂取量）と様々な疾病関連因子との関連性を解析することによる水分摂取の疾病予防における重要性
7 データの利用方法	健診データを弘前大学の解析システムを用いて解析します。なお、データの提供は弘前大学 COIデータ管理委員会が安全性を確認した媒体を用いて行います。
8 データの提供予定日	原則として本文書の掲載から10日後 2017～2022年度のデータは、先行研究「岩木地区住民における健康調査

	およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発」(承認番号:2021-166-3)」 で提供済です。
9 本課題の資金源について	本課題の資金源は、サントリー食品インターナショナル(株)が出資する共同研究講座の研究費用です。利益相反が生じる可能性があります。この研究の利害関係については、 <u>弘前大学、京都大学、及びサントリー食品インターナショナル(株)</u> で責任をもって管理いたします。
10 データの提供機関及び機関の長の氏名	弘前大学健康未来イノベーション研究機構 機構長 村下公一
11 データの管理・提供責任者の氏名	弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター センター長 玉田 嘉紀
12 情報利用提供停止願送付先	郵送先:〒036-8562 弘前市在府町5 弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター 玉田 嘉紀 電話:0172-39-5037(代表) FAX:0172-39-5205
13 本研究に関するお問い合わせ先	サントリー食品インターナショナル(株)・ MONOZUKURI 本部 R&D 部 開発主幹 古元 義 住所 〒211-0067 神奈川県川崎市中原区今井上町 13-2 電話 050-3182-6118 Email Tadashi_Furumoto@suntory.co.jp